



株式会社ヒロハマ 社内報

<経営理念>

- 一、缶パーツとその関連技術を通じて、缶の社会貢献を全面的に支援しよう
- 一、一人一人の持つすべての能力を、共にベストの形で花開かせよう
- 一、現場で現物を見て現実を把握し、原理原則にのっとって対処しよう
- 一、お客様と我々自身に還元するために、一切のムリ・ムダ・ムラを無くして最大の利益を追求しよう
- 一、国内外を問わず、自らの可能性を追求し、仕事を通じて社会に貢献しよう

2月迄業績	計 画	実 績	差 異	%	昨年比	%	12月迄成行き	昨年度実績
売 上	72,551	69,475	-3,076	95.8%	821	101.2%	456,552 万円	443,782 万円
営業利益	1,398	4,285	2,887	306.5%	4,148	3127.7%	33,618(7.36%)	15,200(3.43%)

<2月は出荷数ブレーキ／値上げ効果で利益は確保>

3 月がそろそろ終わりを迎え、桜の季節になりました。いたるところに咲き誇り、花見で賑わう公園も多いかと思います。気温は 25℃を超える日もあれば、最高 10℃に満たない日もあります。これはもう運ですが、寒暖差対策は各自で気を付けていただきたいと思います。さて、皆さんと 2 月までの実績を振り返ります。

まず売上は対計画 92.7%で、昨年との数量対比では一割以上減少しました。好調だった 1 月度の反動をモロに受けた形です。営業利益は対計画+143 万円でクリア。昨年実施した値上げが功を奏し、利益率が良くなった為に達成できました。出荷動向は依然読めませんが、3 月は気運の上向きにまた期待したいと思います。品質面では残念なことに 1 月に続けて単月で 3 件発生してしまいました。この流れは何とか止めないといけません。

【全社品質目標の達成状況】

安全第一 労災事故 0 件：2 月度 1 件。2 月末時点で千葉 18 日、大阪は 239 日間無事故無災害継続中。2 月発生分は先月社内報でお知らせした通りです。

品質クレーム：2 月度 は全社で 3 件発生。
(千工:社外 2 件、大工:社外 1 件)

納期遅れ：なし

コストダウン：2 月度 計画 470⇒実績 512(108%・累計 110%)

新規品売上：2 月度 計画 830⇒実績 560(67%・累計 57%) ※ 万円

稼働率：2 月度 千工 目標 81% ⇒ 実績 77.7%
大工 目標 80% ⇒ 実績 83.0%

2月度単月 単位:万円	売 上		営業利益		営業利益累計	
	計 画	実 績	計 画	実 績	計 画	実 績
東京営業所	24,121	21,665	1,120	986	1,883	1,874
千葉工場	21,351	18,716	245	-82	-440	880
大阪営業所	13,380	13,131	322	308	448	662
大阪工場	10,887	11,221	-86	532	-492	863
全 社	37,501	34,796	1,601	1,744	1,399	4,279

<育児・介護休業に関する規程が改定されました>

ヒロハマでは、より働きやすい職場づくりに努め、2025 年 4 月 1 日より育児・介護休業に関する規程を改定しました。主な内容を下記の通りお知らせします。詳細は社内にて公開している就業規則を参照してください。

- ① (子の看護等休暇)
対象を小学校3年生まで拡大しました。
- ② (介護休暇)
年次有給休暇とは別に、当該家族 1 人の場合1年間に5日、2人以上の場合は1年間につき10日を限度として、有給で介護休暇取得をすることができるようになりました。子の看護等休暇同様に時間単位での取得が可能です。
- ③ (子の看護等休暇・介護休暇)
入社6か月未満の社員の方、1週間の所定労働日数が2日以下の社員の方も取得可能になりました。

3/31 廣瀨 庄一郎

<「失敗学」から学ぶ>(6)

【(2)ミスや失敗がもたらすメリットとは？】(3)

c)ミスや失敗が生み出す副次的な効果(2)

② 他人のミスや失敗に寛容になれる

ミスや失敗が起こったときの反応は、どうしてもコントロールが利きません。緊急事態にこそ、その人の人間性があらわれる、というわけです。

他方、他人のミスが発覚したときにも、人柄が出やすいもの、と私は考えています。

業務における不必要な「嫌な感じ」は、摩擦や遅滞の原因にこそなれ、何かをプラスに動かすことはほぼありません。

不必要な「嫌な感じ」は何も生み出さない、ということをお互いに頭に置いておきましょう。

失敗やミスへの正しい接し方を身につけることで、他人にも寛容になれる、さらに自分の働きやすさにもつながるというわけです。

③ 失敗がもたらす「チームの団結力」への嬉しい効果

個々人の失敗やミスを正しく分析し、組織のものとして共有し、同じミスや失敗を繰り返さない組織に育っていけるかは、個々人の帰属意識におおいに影響します。失敗やミスを共通の体験として、その企業ならではの経験値を積んでいくことが、やがて訪れる苦難とともに乗り越える連帯感につながるのではないのでしょうか。

ミスや失敗を単なる成長の過程の一つととらえられるか。当然のこととして組織に取り込み、成長していけるか。これが、成功体験を積み重ねていける組織の共通点です。ぜひ、組織の成長に、ミスや失敗の力を活用してください。

【(3)ミスを通して「観察力」「分析力」をつける方法】

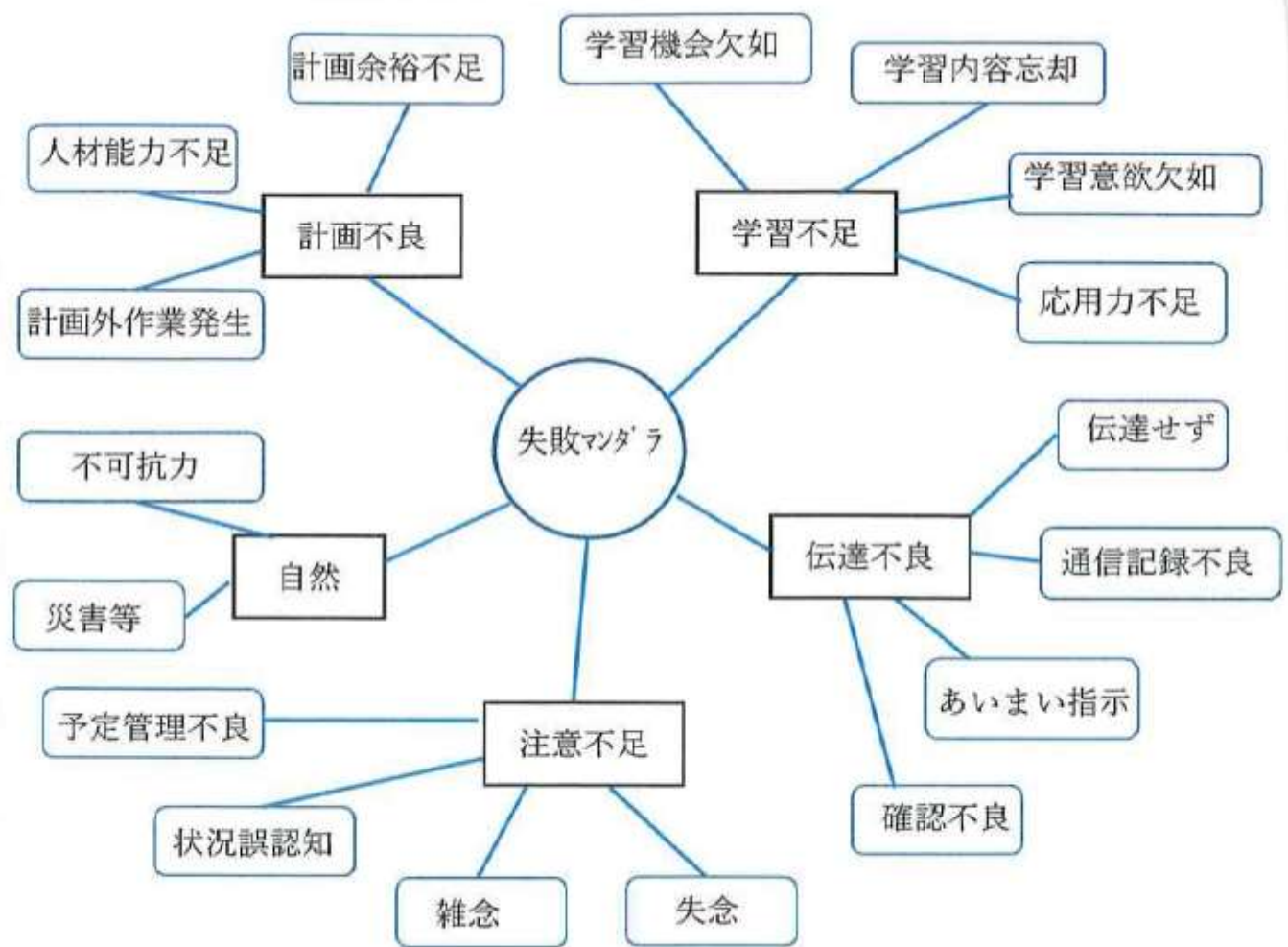
次ページの図は、ミスや失敗を客観的に観察し、原因を分析する際に筆者が使っている「まんだら図」です。

まんだら図を使ったミス・失敗の分析法は次の通りです。

- 1)「個人の失敗原因まんだら図」を手元に用意する
- 2)対象のミスや失敗の原因を考えながら、外周 18 個の要因を順番に眺める
- 3)外周 18 個の要因の中から、主原因を 1～3 個選び出す
ポイントは、中心となる原因を「1～3 個だけ」選び出すこと。どんな対策によって、その失敗やミスを克服できるのかを明確にするためにも、欲張ってあれこれ選ばず、「まさにこれだ」と思うものだけを拾い上げてください。

3/28 廣瀨 泰久

まんだら図



＜4月11日に社員旅行が東西で開催されます＞

4月11日は東西それぞれで社員旅行が開催されます。開催基準として、半数以上の参加を設けていますが、どちらも過半数の参加申し込み有難うございました。

行き先ですが、東京千葉では東京の「麻布台ヒルズ」、大阪では北海道「エスコンフィールド見学」がメインで計画されました。

幹事は指名で行いますと負担も大きいかと思いますので、厳密に定めていません。参加皆さんが協力していただき楽しい旅行にしていきたいと思います。事前準備にご協力いただいている方、東西管理課メンバーありがとうございます。私は今回は北海道へ参加させていただきます。皆さん、ぜひ楽しんでくださいね。（廣瀨 庄）



4月

日	曜	予 定
1	火	入社式（千葉）・辞令交付式（千葉・大阪）
2	水	アルトップ辞令交付式
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	大阪生販合同会議・昼礼・大阪支部労使
9	水	東京千葉生販合同会議・昼礼・千葉支部労使協議・三咲月次祭
10	木	
11	金	ヒロハマ旅行（東京千葉日帰り・大阪一泊二日）
12	土	↓
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	大阪顧客関連プロセス内部監査
17	木	社長・管理責任者内部監査（千葉）
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	大陸製罐様大阪工場見学来場
24	木	日本製鉄様千葉工場見学来場
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	

◎予定を変更する場合がありますのでご了承ください